

令和3年度西予市市政懇談会会議要録

開催日時	令和3年9月30日(木)	19:00~20:02
開催場所	下泊地区体育館	
出席者	参加者 42人 市側 10人 市長 管家一夫、副市長 宗正弘、教育長 松川伸二 総務部長 山住哲司、政策企画部長 下澤広幸 生活福祉部長(兼)福祉事務所長 藤井兼人、産業部長 酒井信也 建設部長 三瀬計浩、教育部長 宇都宮裕、三瓶支所長 片山勇一 事務局他 11人	
議事内容(要旨)	1 開会 2 市長あいさつ 3 地域づくり活動センターに関する説明 (1) ①地域づくり活動センター推進計画(案)について(まちづくり推進課長説明) ②公民館分館について(生涯学習課長説明) (2) 組織体制(案)について(総務課長説明) 4 質疑応答 (意見等) 下泊地区には野良猫が多い。何とか猫の処理はできないか。 (回答 生活福祉部長) 愛媛県は犬・猫の処分数が全国ワースト。犬は狂犬病予防で捕獲できるが、猫は愛護協会や県の指導があり、原則捕獲できない。しかし、市民の方にも被害が出ていることから市では野良猫を増やさないための不妊手術、去勢手術費用を補助する制度を9月定例議会で予算化した。現在は100頭を見込んでいるが、様子を見て来年度以降頭数の増加も検討していきたい。 (意見等) 動物愛護と言われても実害が出ている。飼い主のいない野良猫がほとんど。住民は困っているので理解いただきたい。 (回答 生活福祉部長) 本庁の環境衛生課または支所の生活福祉課に1度相談いただきたい。 (市長) 猫の頭数はどのくらいいるのか。 (意見等) 相当数いる。飼っていた人が飼いきれなくなって野良猫が増えている。	

(回答 市長)

以前は猫を捕獲し県愛護センターに持ち込めば、対応してもらっていたが、現在はしていただけない。先ほど部長も言ったように避妊を行い、頭数を増やさないことが一番。対応は今後も検討させていただく。

(意見等)

下泊地区の現状について報告させていただく。センター化まで1年半で時間が少ない。センター化に向けて検討する課題が多いので、検討委員会を立ち上げた。構成員は地域づくり組織の役員に加え、歴代の区長や老人会、婦人部など。先日、1回目の勉強会も開催した。地区の役員会でも説明し、地区の役員とも一緒に進めていこうとしているところ。

(回答 市長)

地区内で多くの人が検討していることは心強い。1年半という短い期間ではあるが、地域としてこのようにしたいという青写真ができれば、市でも一緒に考えて、予算化していく。

5 閉会のあいさつ  
副市長

6 閉会